

コード	講義名				
T 22	ITプロジェクトマネジメント基礎				
日時	2026 年 7/23 (木) ~ 2026 年 7/24 (金)				
会場	オン	時間	9 : 30	~	16 : 30
時間	12	昼休み	12 : 00	~	13 : 00
区分	18	レベル	Lv2	価格 (税込)	¥ 78,100
講義の目的・趣旨					
<p>プロジェクトのメンバやサブリーダーが、プロジェクトマネジメントは何をすべきなのか(What)、どうやればいいのか(How to)を理解し、更にケーススタディ(グループ演習)を通して、プロジェクト管理の理解を深めることができます。</p> <p><具体的な受講目標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT業界におけるプロジェクトマネジメントの現状と課題 について理解する ・プロジェクトマネジメントの国際標準知識体系PMBOK (Project Management Body of Knowledge)の基礎を理解する ・PMBOKの体系に沿い、IT開発プロジェクトにおける、立ち上げ、実行・コントロール、終結における具体的な用語、手順、留意点 を理解する ・ケーススタディによるグループ演習を通し、実践の場でプロジェクトリーダー作業を支援し、一部の作業を代行することができるようになる 					
カリキュラム					
<p><1日目></p> <p>1章 プロジェクトマネジメントの状況 ITプロジェクトの成功率、失敗要因、成功するPJを増やすには</p> <p>2章 PMBOKガイド総論</p> <p>3章 プロジェクトとプロジェクトマネジメント</p> <p>4章 プロジェクトマネージャの役割と求められる能力</p> <p>5章 プロジェクトと組織 ステークホルダー、プロジェクト体制、PMO</p> <p>6章 プロジェクトの立ち上げ 営業段階の重要性、契約の基礎知識、組織としてのプロジェクト立ち上げ</p> <p>7章 プロジェクトの計画 プロジェクト計画書の内容、WBSに記述すべき内容、スケジュール表記法、ITプロジェクトにおける代表的な見積手法、エンタープライズ開発で覚えておきたい数値</p> <p>●グループ演習 工程移行段階での状況確認</p> <p><2日目></p> <p>7章 プロジェクトの計画 (続き) ソフトウェアの品質の特徴と課題、品質尺度、レビューとテスト、役割分担表、コミュニケーション計画、会議体の設定、リスクマネジメントのプロセス、リスク識別～リスク対策、調達時の留意事項、ステークホルダー分析</p> <p>8章 プロジェクトの実行、監視・コントロール 進捗データ・品質データの収集、変更管理、チーム育成、対立時の解消策、PJ管理の鉄則、EVM</p> <p>9. プロジェクトの終結 PJ完了報告と教訓共有</p> <p>●グループ演習 PJ立ち上げ画段階での留意事項確認</p>					

【会場】

宮崎：宮崎会場（MSC）

都城：都城会場（都城コアカレッジ）

宮・オン：宮崎会場・オンライン

サテライト：サテライト運営（富士通ラーニングメディア）